

大槻能楽堂自主公演能
ナイトシアター

上町塾

10月8日(土)

第一部 16時半〜

おとなのための

ワークショップ

謡体験



能面体験



囃子体験

能楽をもっと身近に、より深く。
能面をつけて舞台を歩く、
楽器の演奏、見て触れて、
普段は決してできない能楽の
特別な体験をしていただけます。
※能楽体験は大学生以上

19時〜の能楽鑑賞の座席指定をしていただいた方対象の
ワークショップです(別途事前予約要)
自由席券ではご参加いただけませんので、ご注意ください。

第二部 19時〜

能楽観賞

解説 能楽師が案内する「邯鄲」

能
邯 かん
鄲 たん
藁屋
赤松 禎友

ご希望の方には、成田達志氏による
能「邯鄲」のイヤホンガイド(日本語)
がございます。利用料700円
提供/一般財団法人衆我財団



<初めてご覧になる方にもわかりやすい解説を、また英文解説もご用意しています>

大槻能楽堂

〒540-0005 大阪市中央区上町A-7

チケット・お問い合わせは TEL.06-6761-8055 <http://www.noh-kyogen.com>

©主催:公益財団法人大槻能楽堂 ©後援:大阪府/大阪市/大阪府教育委員会/大阪市教育委員会/公益財団法人関西・大阪21世紀協会

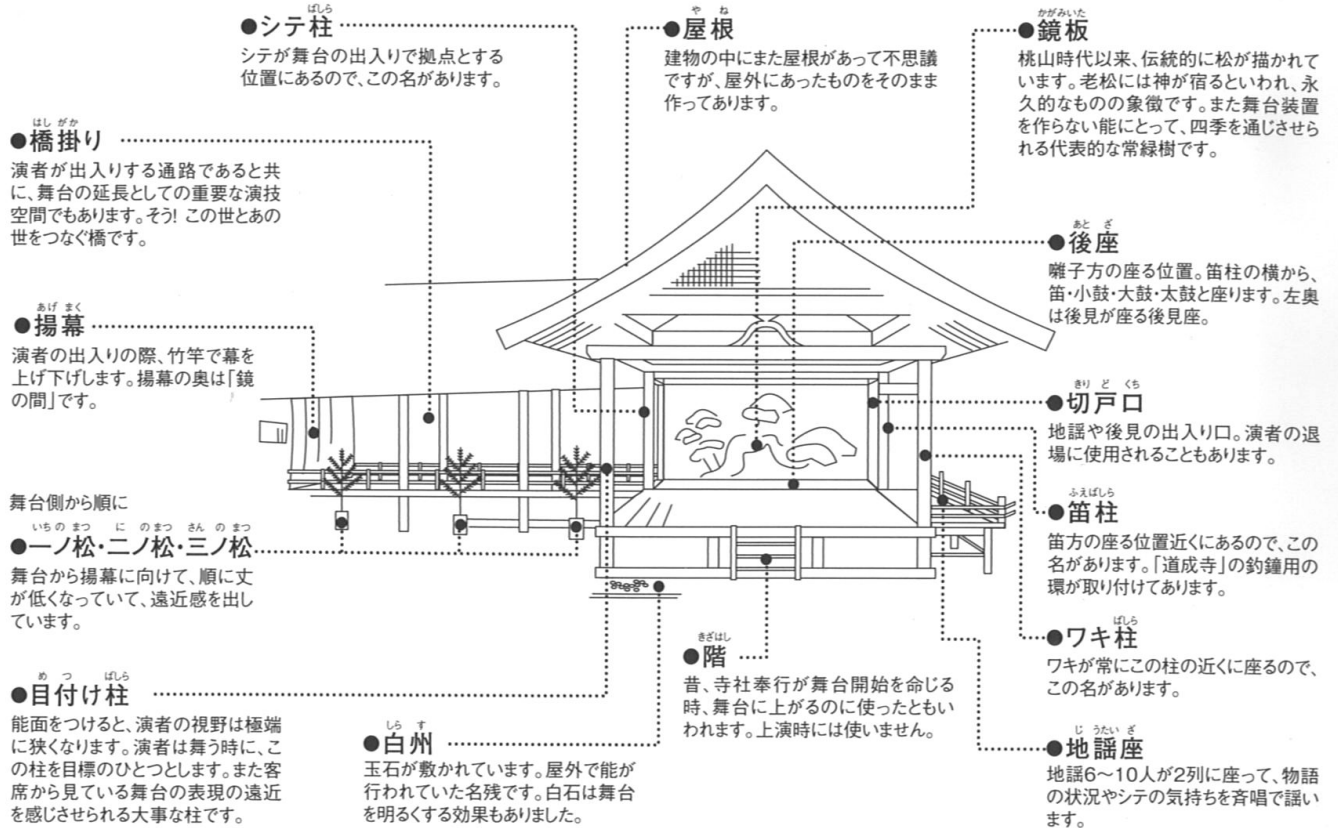


芸術文化振興基金助成事業



ご存じですか? 能舞台

昔、舞台はすべて野外に作られました。
現在の能楽堂のように、劇場形式になったのは明治以後のこと。実は、舞台の作りには秘密がいっぱいあります。
大きな松が描かれた「鏡板」は立派な音響板としての役割を果たします。床下には瓶がいくつも埋められ足拍子が響く工夫がされています。舞台の大きさは、5.4メートル(三間)四方。四本の柱に囲まれた空間は、異次元の世界を導き出します。長い廊下のような「橋掛り」があり、見所(客席)が二方向にあるため立体的な美が要求されます。舞台を取り囲んで見る客席は、観客と一体となって舞台を作り出すことに大きな効果があります。



第617回

大槻能楽堂自主公演能
ナイトシアター
10月8日(土)

上町塾

第一部 16:30開演(開場15:30)

第二部 19:00開演(開場18:00)

おとなのためのワークショップ
楽器の体験をしよう!
※座席指定の上、事前予約必要

能楽観賞
解説 能楽師が案内する“邯鄲”
成田 達志

能について
能楽体験コーナー(体験は大学生以上)
謡体験
能面体験
囃子体験
笛 貞光 智宣
小鼓 成田 奏
大鼓 森山 泰幸
太鼓 中田 一葉

能 邯鄲 藁屋
Noh Kantan Waraya
シテ 盧生 赤松 禎友
子方 舞童 梅若 利成
ワキ 勅使 福王 和幸
ワキツレ 大臣 喜多 雅人
輿舁 輿舁 広谷 和夫
森本 幸治
間 宿主 野村 太一郎

能《邯鄲—藁屋—》
昔むかしの中国のお話。雨のそぼ降る邯鄲の里。人生に苦悩し、教を求めて旅をする蜀(しよく)の国の青年・盧生(ろせい)は、宿の女主人に勧められ、粟飯が炊けるまでの間、夢によって悟りを開くという枕で眠りに就く。すると、そこへ楚の国の帝の使いが現れて、帝位を譲るとの勅を伝え、盧生は栄華を極めることになる——。
軽く衝撃を受けるほど、一般的な能のイメージを覆してくれるのが、この《邯鄲》である。しかしまた、最も能らしい手法が駆使されている傑作でもある。「《熊野(ゆや)》《松風》米の飯」と言えば、何度味わっても飽きないものの喩えだが、これには続きがあって、「それにも優る《融(とのおる)》《邯鄲》」と言う。例えば、劇中で舞われる「楽(がく)」のダンスな心地好き。それも四方を柱に囲まれた屋根付きの一畳台を宮殿の広間のごとく使って舞うという、実に想像力を刺激される演出。まだまだある《邯鄲》の凄さは当日の解説で語ってもらおう。とにかく、毎度ワクワクして観る。わかっていてもドキドキする。そして、しみじみとした深い余韻が心に残る。盧生を見た邯鄲の枕の「一炊(いっすい)の夢」を、ぜひ能楽堂で体感してほしい。
(文・石淵文恵)

笛 竹市 学
小鼓 久田 舜一郎
大鼓 河村 眞之介
太鼓 中田 弘美
後見 大槻 文藏
齊藤 信隆
地謡 上野 雄三
上田 拓司
山本 博通
梅若 猶義
山本 正人
寺澤 幸祐
武富 康之
齊藤 信輔

ご希望の方には、成田達志氏による能《邯鄲》のイヤホンガイド(日本語)がございます。
提供：一般財団法人 衆我財団

入場料金のご案内
自由席 ●前売券：一般 4,300円・学生 2,700円
●当日券：一般 4,800円・学生 3,100円

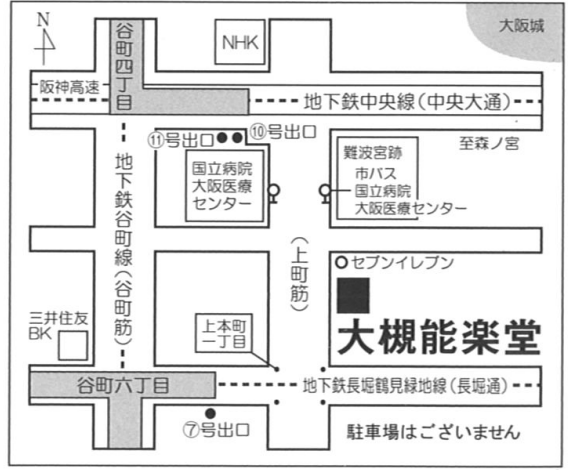
ワンコインでマイシート/ワークショップに参加可
500 プラス500円で座席指定可(要事前予約)
※16:30からのワークショップは、座席指定をされた方を対象に行います。
自由席ではご参加いただけません。※体験は大学生以上
※自由席券・当日券でご入場の場合は、立ち見のご案内となる場合もございます。あらかじめご了承ください。

能面体験をご希望の方は、白足袋または厚手の白靴下をご持参ください。
※舞台上上がっていただく時に履き替えていただきます。
※参加人数によりご希望に添えない場合がございます。予めご了承ください。

入場券発売所
大槻能楽堂事務局・大槻能楽堂ホームページ
●ローソンチケット Lコード：5 1 3 1 4
●電子チケットぴあ Pコード：4 5 0 - 9 1 0

会場 大槻能楽堂
大阪市中央区上町A-7

○地下鉄谷町線・中央線「谷町四丁目」下車、⑩号出口を出て南へ約300m。(⑪号出口にエレベーター有り)
又は谷町線・長堀鶴見緑地線「谷町六丁目」下車、⑦号出口を出て北へ約350m。(⑦号出口にエレベーター有り)
○市バス「国立病院大阪医療センター」下車南へすぐ。
※大阪駅から62号系統「住吉車庫前」行乗車。
※「あべの橋」(天王寺)から62号系統「大阪駅前」行乗車。



本公演における写真撮影・テープ録音・携帯電話等にての撮影・録音は、著作権・肖像権に触れますのでご遠慮いただきますようお願いいたします。
Unauthorized recording or photography of the performances is prohibited and a violation of copyright.(Thank you for understanding and we hope you will have a good time.)